

令和6年度事業報告書

第1 基本財産

令和6年度末基本財産	3, 940, 161千円	
運営基金	640, 034千円	}
助成基金	3, 300, 127千円	
〔内訳〕	保健福祉基金：2,300,000千円	
	子ども希望基金：1,000,127千円	

第2 庶務の事項

1 役員・評議員構成

(令和7年3月31日現在、五十音順)

役 職	氏 名	備 考
理 事 長 理 事	菊 池 正 勝	公益財団法人いきいき岩手支援財団理事長
	加 藤 勝 章	岩手県保健福祉部副部長
	木 村 宗 孝	一般社団法人岩手県医師会副会長
	坂 口 繁 治	一般社団法人岩手県社会福祉士会会長
	菅 原 和 彦	株式会社岩手日報社常勤監査役
	高 橋 進	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会専務理事
	谷 藤 節 雄	公益財団法人岩手県スポーツ協会副会長兼理事長
	藤 沢 清 美	一般社団法人岩手県芸術文化協会副会長
監 事	熊 谷 俊 巳	元岩手県会計管理者兼出納局長
	三 河 春 彦	三河春彦税理士事務所所長
評 議 員	加 藤 彩 子	盛岡市保健福祉部長
	齋 藤 昭 彦	岩手県立大学社会福祉学部客員教授
	瀬 川 浩 昭	岩手県中小企業団体中央会専務理事
	相 馬 一 二 三	公益社団法人岩手県看護協会会長
	高 橋 和 佳 子	特定非営利活動法人参画プランニング・いわて副理事長
	蜂 須 賀 和 人	葛巻町健康福祉課長
	米 田 ハ ツ エ	岩手県民生児童委員協議会副会長
	村 田 東 助	一般財団法人岩手県老人クラブ連合会会長

2 理事会の開催状況

(1) 第57回理事会

- ① 開催日：令和6年5月28日(火)
- ② 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 議 事
議案第1号 令和5年度事業報告及び収支決算について
議案第2号 第49回評議員会の招集について

(2) 第58回理事会

- ① 開催日：令和6年6月20日(木)
- ② 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 議 事
議案第1号 理事長（代表理事）の選定について
議案第2号 非業務執行理事等の賠償責任限定に関する契約の締結について

(3) 第59回理事会

- ① 開催日：令和7年3月7日(金)
- ② 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 議 事
議案第1号 令和6年度補正予算について
議案第2号 令和7年度事業計画及び収支予算について
議案第3号 令和7年度資産運用計画について
議案第4号 第50回評議員会の招集について

3 評議員会の開催状況

(1) 第49回評議員会

- ① 開催日：令和6年6月20日(木)
- ② 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 議 事
議案第1号 令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書、
財産目録の承認について
議案第2号 理事及び監事の選任について
議案第3号 評議員の選任について

(2) 第50回評議員会

- ① 開催日：令和7年3月19日(水)
- ② 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 議 事
議案第1号 令和6年度補正予算について
議案第2号 令和7年度事業計画及び収支予算について
議案第3号 令和7年度資産運用計画について

4 監事監査

- ① 実施日：令和6年5月15日(水)
- ② 実施場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 監査事項：令和5年度事業実施状況及び収支決算について

5 監事による会計指導

(1) 令和6年度上半期会計に関する指導

- ① 実施日：令和6年9月20日(金)
- ② 実施場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 指導事項：令和6年度上半期の会計状況の確認及び指導
所得税及び住民税に係る定額減税に関する指導
基本財産の運用状況確認

(2) 令和6年度下半期会計に関する指導

- ① 実施日：令和6年12月20日(金)
- ② 実施場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ③ 指導事項：令和6年度下半期の会計状況の確認及び指導
基本財産の運用状況確認

※ 会計指導後に職員研修開催

「所得税のしくみと103万円の壁 税理士の法律行為」

6 県監査委員による監査

- ① 予備調査：令和6年11月7日(木)
- ② 本監査：令和7年2月6日(木)
- ③ 実施場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
- ④ 監査対象：令和5年度の出納その他の事務の執行状況

7 全国明るい長寿社会づくり推進機構関係

(1) 令和6年度第1回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会

- ① 開催日：令和6年7月1日（月）（集合とZoomのハイブリッド型開催、Zoom参加）
- ② 内 容：令和5年度事業報告及び決算報告、令和6年度の実施事業について

(2) 令和6年度第2回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会

- ① 開催日：令和7年2月27日（木）（集合とZoomのハイブリッド型開催、Zoom参加）
- ② 内 容：令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）についてほか

(3) 北海道・東北ブロック明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会

- ① 開催日：令和7年1月30日（木）、31日（金）（秋田市）
- ② 内 容：全推連幹事会報告（青森県）、全推連事業の実施状況等について、情報交換

第3 実施事業

※【 】内数値は令和5年度実績

I 高齢者等健康生きがづくり支援・福祉サービス推進事業(公益事業)

高齢者等が健康で生き生きと暮らすことができる地域社会の形成及び保健・医療・福祉サービス等の質の向上に寄与する事業

1 少子高齢社会に対応する民間・地域等の取組み支援(自主事業)

(1) 「いわて保健福祉基金」助成事業(継続)

保健福祉又は地域福祉の増進を図るため、民間団体等が実施する先駆的、先導的な事業や高齢者の社会貢献活動に対して助成した。

① 一般枠分

52事業 34,198千円 【17事業 14,376千円】

② 特別枠分(ご近所支え合い活動助成分)

27事業 4,109千円 【19事業 2,654千円】

(2) 「いわて子ども希望基金」助成等事業(継続)

子育て支援や子どもの健全育成など、少子化対策の推進を図るため、民間団体等が実施する先駆的、先導的な事業に対して助成した。

① 地域子育て活動支援事業

28事業 7,288千円 【32事業 10,660千円】

② i・出会い応援事業

9事業 2,529千円 【13事業 3,566千円】

③ 子育てにやさしい職場環境づくり助成事業

21団体 3,150千円 【35団体 5,250千円】

④ 経営者等セミナー開催事業

男女協働参画社会の推進を図るためワークライフセミナーを開催し、女性活躍の場の創出及び働き方や子育てに対する男性の意識改革の必要性など課題を共有する契機となった。

講師(パネラー兼) (株)サカタ製作所 代表取締役社長 坂田 匠 氏

パネラー NPO法人ファザーリングジャパン東北理事

北上市議会議員 佐々木 護 氏

ファシリテーター 朝日新聞東京本社社会部 田淵 紫織 氏

12月4日 プラザおでって3階 おでってホール 参加者 74人 【100人】

※ 一般来場及びZoomウェビナーによるハイブリッドセミナーとして開催

(3) 普及啓発事業（自主事業）

情報誌の発行、インターネット及び広報媒体の活用により、少子高齢社会に対する県民の理解と関心を深めるための啓発活動を行った。

ア 情報誌「いきいきイーハトーブ」の発行（ホームページ掲載）

4回：6月（第45号）、10月（第46号）、12月（第47号）、3月（第48号）

イ ホームページの随時更新による最新情報提供

ホームページのアクセス数： 77,116件【65,787件】

2 高齢者等の健康の保持増進と生きがいの高揚推進（県補助事業）

(1) 明るい長寿社会づくり推進事業（継続）

高齢者の健康の保持と生きがいの高揚を図るため、岩手県長寿社会健康と福祉のまつりの実施や第36回全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣等を行った。

ア 第36回岩手県長寿社会健康と福祉のまつり事業

熱中症対策や荒天等により、予定していた大会のうち3種目が中止となった。

種 目 区 分	開 催 期 日	開 催 場 所 等	参 加 者 数
県 民 長 寿 文 化 祭	作品展	R6. 6. 7(金) ～9(日)	盛岡市民文化ホール (出展数 106 点) 484 人 【412 人】
	囲碁大会	R6. 12. 8(日)	岩手教育会館 50 人 【58 人】
	将棋大会	R6. 7. 14(日)	北上将棋センター 47 人 【66 人】
	小 計		581 人 【536 人】
県 民 長 寿 ス ポ ー ツ 祭	スポーツ交流 大会(9種目)	R6. 5. 27(月)～ R6. 10. 14(月)	盛岡市、花巻市、 八幡平市、金ケ崎町 724 人 【775 人】
	ふれあいスポ ーツ交流大会 (1種目)	R6. 6. 12(水) ※3種目(ターゲット・ハ ードゴルフ、太極拳、バ ウトテニス)中止	北上市 323 人 【346 人】
	小 計		1,047 人 【1,121 人】
合 計			1,628 人 【1,657 人】

(2) 第36回全国健康福祉祭とっとり大会参加推進事業（継続）

10月19日（土）から10月22日（火）まで鳥取県で開催された全国健康福祉祭（ねんりんピック）へ選手派遣等を行った。

総派遣者数 137人（選手・監督等130人、役員・事務局等7人）

派遣種目 21種目

① スポーツ交流大会(10種目)

卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道

② ふれあいスポーツ交流大会（8種目）

水泳、グラウンド・ゴルフ、サッカー、ソフトバレーボール、ターゲット・バードゴルフ、ダンススポーツ、サイクリング、バウンスボール

③ 文化交流大会（3種目）

囲碁、将棋、健康マーじゃん

※俳句交流大会は、事前投句により選手団としての派遣は行わない。

大会の主な成績（入賞者/チーム）

○個人競技

出場種目		成績	選手名
マラソン（女子・70歳以上・5km）		準優勝	佐藤 裕子
マラソン（女子・70歳未満・10km）		4位	大和田 治美
水泳（男子・70～74歳・背泳ぎ）	50m	3位	吉田 司郎
	25m	2位	
水泳（男子・70～74歳・平泳ぎ）	50m	3位	川村 正典
	25m	3位	
水泳（男子・70～74歳・自由形）	50m	3位	西川 勝夫
	25m	2位	
水泳 （女子・70～74歳）	背泳ぎ・50m	1位	宮野 るみ子
	バタフライ・50m	1位	
グラウンド・ゴルフ		6位（優秀賞）	小田島 眞吉
ダンススポーツ （個人戦）	ワルツ	準優勝	山下 和男、山下 千佳子ペア
	タンゴ	準優勝	

○団体競技

出場種目	成績	チーム名
卓球	優秀賞	スマイル岩手
ゲートボール	準優勝	けやき
ダンススポーツ（団体戦）	5位（優秀賞）	チームいわて

3 高齢者等への総合的な支援

(1) 岩手県高齢者総合支援センター運営事業（継続、県委託事業）

ア 総合相談業務

① 一般相談

高齢者の生活全般に係る電話及び来所相談に支援相談員が対応した。

水・金曜日の9時から17時まで実施 相談件数 377件【778件】

② 法律専門相談

専門性の高い法律に関する相談に関係団体の協力を得て対応した。

毎月1回 相談件数 25件【55件】

③ 地域包括ケア相談支援

地域包括支援センター職員からの相談に社会福祉士、保健師、介護支援専門員が対応した。また、高齢者の権利擁護相談には、弁護士会及び社会福祉士会の専門家の協力を得てチームで対応した。

相談件数 316件【288件】

イ 地域包括支援センター職員向け研修業務

高齢者介護や相談等に必要な専門知識・技術を習得するための研修を実施し、高齢者への総合的な支援を行った。

- | | | | |
|-----------------------|----|------|-----------|
| ① 地域包括支援センター職員キャリア別研修 | 3回 | 133人 | 【3回 140人】 |
| ② 地域包括支援センター職員職種別研修 | 3回 | 121人 | 【3回 152人】 |
| ③ 総合相談支援研修 | 1回 | 226人 | 【1回 65人】 |
| ④ 権利擁護研修 | 2回 | 106人 | 【2回 125人】 |

ウ 認知症の本人、家族の支援に資する事業

認知症の正しい知識と理解の普及啓発や認知症の人及び家族への支援を行った。

- | | | | |
|------------------------|-----|------|------------|
| ① キャラバン・メイト養成研修 | 2回 | 109人 | 【1回 76人】 |
| ② 認知症サポーター養成講座 | 24回 | 620人 | 【18回 447人】 |
| ③ チームオレンジコーディネーター養成研修 | 2回 | 40人 | 【2回 37人】 |
| ④ チームオレンジの立ち上げに向けた基礎研修 | 1回 | 59人 | (新規) |
| ⑤ オレンジ・チューター活用事業 | 10回 | | (新規) |

- ⑥ 本人ミーティング情報交換会 1回 41人 (新規)
- ⑦ 地域交流会 105回 1,252人 【110回 1,299人】
- ⑧ 認知症電話相談 相談件数 146件 【112件】

エ その他、高齢者の福祉に資する事業

- ① 高齢者権利擁護に係るリーフレットの作成配布 5,000部 (新規)
- ② 福祉用具・介護ロボットの展示
- ③ 福祉用具・住宅改修研修 1回 95人 【1回 81人】
- ④ 情報提供・情報発信（ホームページの活用、「センターだより」（年6回）の作成配布、普及啓発用チラシの作成配布）

(2) 高齢者権利擁護等研修事業（継続、県委託事業）

介護保険施設等の職員を対象とし、身体拘束廃止・虐待防止に向けた啓発を図るための研修会を開催した。

- ① 権利擁護推進員養成研修 1回、修了者数 32人 【1回、修了者数 30人】
- ② 権利擁護看護実務者研修 1回、修了者数 29人 【1回、修了者数 27人】

(3) 地域づくりによる介護予防推進支援事業（継続、県委託事業）

市町村の地域づくりによる介護予防への理解促進と市町村が行う住民主体の通いの場づくりを支援するため、介護予防のための地域づくりアドバイザーの派遣等を実施した。

- ① 介護予防事業情報交換会 2回 【2回】
- ② 情報収集及び情報提供 15回 【8回】
- ③ 地域づくりアドバイザー会議 3回 【3回】
- ④ 地域づくりアドバイザー派遣等 2市町2回 【14市町村 29回】

(4) 介護ロボットプラットフォーム構築事業（継続、国委託事業）

介護ロボットの開発から導入活用までの総合的な相談を受け付ける窓口（プラットフォーム）を設置し、介護ロボットの活用推進を図った。

- ① 相談窓口の設置 ニーズ 97件、シーズ 95件 【ニーズ 57件、シーズ 47件】
- ② 介護ロボット体験の展示 16点、体験者数 664人 【16点、体験者数 481人】
- ③ 介護ロボット試用貸出 貸出件数 18件 【貸出件数 21件】
- ④ 介護ロボット研修 3回 520人 【3回 241人】
- ⑤ 介護ロボットオンラインセミナー 4回 132人 【2回 49人】
- ⑥ 業務アドバイザーによる伴走支援 3施設 【3施設】

(5) 介護ロボット導入支援事業（新規、県委託事業）

介護ロボット等の理解促進と普及を進め、介護従事者の負担軽減と業務の効率化を図るための研修会を開催した。

- | | | | |
|------------------|----|------|------|
| ① 介護ロボット等に関する研修会 | 1回 | 210人 | （新規） |
| ② 介護ロボット等導入成果報告会 | 1回 | 228人 | （新規） |

(6) 地域包括ケアシステム基盤確立事業（継続、県委託事業）

市町村の地域包括ケアシステム構築の推進を支援するため、必要な人材の養成を図るとともに、関係者間の情報交換や専門的支援を実施した。

ア 認知症施策推進事業

認知症地域支援推進員の養成と資質向上を図るとともに、関係者の連携やネットワーク構築を図るための研修会及び連絡会を開催した。

- | | | | |
|---------------------|----|-----|----------|
| ① 認知症地域支援推進員養成研修会 | 1回 | 51人 | 【1回 33人】 |
| ② 認知症地域支援推進員活動促進研修会 | 1回 | 62人 | 【1回 45人】 |
| ③ 認知症地域支援推進員連絡会 | 1回 | 53人 | 【1回 38人】 |
| ④ 認知症ケア向上支援連絡会 | 1回 | 39人 | 【1回 43人】 |

イ 生活支援体制整備事業

市町村に配置される生活支援コーディネーターの円滑な活動を支援するため、研修会及び連絡会を開催した。

- | | | | |
|---------------------|----|-----|----------|
| ① 生活支援コーディネーター養成研修会 | 1回 | 44人 | 【1回 33人】 |
| ② 生活支援体制運営研修会 | 1回 | 95人 | 【1回 50人】 |
| ③ 生活支援コーディネーター連絡会 | 1回 | 38人 | 【1回 40人】 |
| ④ テーマ別研修（移動支援） | 1回 | 75人 | 【1回 40人】 |
| ⑤ 生活支援コーディネーター現地研修会 | 2回 | 50人 | 【2回 44人】 |

ウ リハビリテーション専門職参画促進事業

住民主体の通いの場や地域ケア会議へのリハビリテーション専門職の参画を推進するため、研修会及び連絡会を開催した。

- | | | | |
|--------------------------------|----|-----|----------|
| ① 介護予防に参画するリハビリテーション専門職育成研修会 | 1回 | 75人 | 【1回 22人】 |
| ② 地域ケア会議に参画するリハビリテーション専門職育成研修会 | 1回 | 56人 | 【1回 49人】 |
| ③ リハビリテーション専門職等連絡会 | 1回 | 61人 | 【1回 28人】 |

エ アドバイザー等派遣事業

市町村の地域ケア会議や生活支援体制整備、認知症ケア向上等に関し、課題解決に苦慮する市町村等に対しアドバイザーや弁護士等の専門職を派遣した。

- | | | | |
|-----------------------|------|----|-----------|
| ① 地域ケア推進会議に係るアドバイザー派遣 | 1市町村 | 2回 | 【1市町村 1回】 |
|-----------------------|------|----|-----------|

- ② 地域ケア個別会議に係るアドバイザー派遣 1市町村 3回【2市町村 4回】
 - ③ 地域ケア個別会議に係る専門職派遣 6市町村 6回【5市町村 6回】
 - ④ 生活支援体制、認知症ケアに係るアドバイザー派遣 6市町村 9回【4市町村 5回】
- オ その他地域包括ケアシステム構築に資する事業
- ① 市町村が解決に苦慮する課題等に係る個別ヒアリングの実施 33市町村【26市町村】
 - ② 圏域単位での意見交換・情報共有の実施 5圏域【2圏域】

(7) 認知症介護に関する研修事業（継続、県委託事業）

認知症介護サービスを提供する管理者や介護従事者等に対し、認知症介護の質の向上を図るための研修を実施した。 修了者数： 1,023人【1,475人】

- ① 認知症対応型サービス事業開設者研修 1回 16人【1回 10人】
- ② 認知症対応型サービス事業管理者研修 2回 57人【1回 68人】
- ③ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 1回 19人【1回 18人】
- ④ 認知症介護実践者研修 3回 315人【3回 278人】
- ⑤ 認知症介護実践リーダー研修 1回 75人【1回 76人】
- ⑥ 認知症介護基礎研修（eラーニング） 541人【1,025人】

4 介護支援専門員の養成を行う事業（継続）

(1) 介護支援専門員実務研修受講試験（自主事業）

介護支援専門員となるためには、「介護支援専門員実務研修」の受講が義務付けられており、その受講者を決定するに当たり、必要な専門知識（介護保険制度、要介護認定等、居宅サービス計画等）を有していることを確認するための試験を実施した。

- ① 実施日：令和6年10月13日（日）
- ② 受験者数：627人【635人】、合格者数：176人【108人】、合格率：28.1%【17.0%】

(2) 介護支援専門員実務研修・現任研修等実施事業（県補助事業及び自主事業）

ア 介護支援専門員実務研修事業

介護支援専門員実務研修受講試験に合格した者を対象に研修を実施した。

実施時期：12月～3月 88時間

修了者数：1回 172人【1回 103人】

イ 介護支援専門員更新研修・再研修事業

実務未経験者で介護支援専門員証を更新する者及び介護支援専門員証を失効した後、再交付を希望する者を対象に研修を実施した。

実施時期：6月～7月 54時間

修了者数： 1回 144人【1回 149人】

ウ 介護支援専門員専門研修事業（実務経験者の更新研修と同時開催）

介護支援専門員の専門性を高めるため、必要な専門知識、技能の研修を実施した。

① 専門研修課程Ⅰ（同内容の更新研修を含む）

実施時期： 6月～8月 56時間

修了者数： 1回 94人【1回 87人】

② 専門研修課程Ⅱ（同内容の更新研修を含む）

実施時期： 8月～11月 33時間

修了者数： 3回 361人【4回 294人】

エ 主任介護支援専門員研修事業

介護サービス提供者との連絡調整、他の介護支援専門員に対する助言・指導などケアマネジメントが適切かつ円滑に提供されるために必要な業務に関する知識及び技術を修得するための研修を実施した。

実施時期： 8月～12月 70時間

修了者数： 2回 75人【2回 101人】

オ 主任介護支援専門員更新研修事業

主任介護支援専門員の継続的な資質向上を図るための定期的な研修機会を確保し、主任介護支援専門員の能力の保持向上を図った。

実施時期： 6月～9月 46時間

修了者数： 2回 113人【2回 160人】

5 介護サービス情報を公表する事業（継続、県委託事業）

介護保険法第115条の42に基づく指定情報公表センターとして、県が策定する計画に基づき、介護サービス情報の報告の受理に関する事務、介護サービス情報の公表に関する事務等を実施した。 情報公表実施件数 1,317件【2,323件】

6 結婚新生活支援連携事業（県委託事業）

結婚新生活支援事業による補助金交付を希望する新婚夫婦等を対象として、結婚、妊娠・出産、子育てに仕事との両立を含めた結婚後の将来のライフプランを構築していくために必要な知識・情報を提供するセミナーを実施した。

ライフプランセミナー（新婚夫婦対象）

①実施回数

12回（令和6年5月～令和7年3月）

※ 会場受講とオンラインとの併催又はオンラインによる録画配信

②受講者数

443 人（うち補助金申請に必要な「受講証」発行者数 413 人）【342 人、受講証 330 人】

Ⅱ “いきいき岩手” 結婚サポートセンター運営事業（その他事業）（継続、県・市町村等の負担事業）

県内の結婚を望む人を支援するため、岩手県、県内全市町村、関係 6 団体と連携して、“いきいき岩手” 結婚サポートセンター「i-サポ」の運営を行い、盛岡、宮古及び奥州の 3センター体制で、マッチングシステム等による結婚支援を行う事業

1 マッチング事業の実施結果 ※（ ）は設立時からの累計数

- ① 会員登録者数 950 人（4,364 人）
- ② お見合い件数 369 件（3,588 件）
- ③ 交際件数 214 件（1,869 件）
- ④ 成婚数 25 組（ 171 組）
- ⑤ 成婚者総数 会員同士の成婚 50（342）人、会員以外との成婚 15（124）人
合計 466 人

2 出張サービス「お出かけ i-サポ」の実施結果

- ① 釜石市 24 回 利用件数 24 件【38 件】
- ② 久慈市 24 回 利用件数 27 件【40 件】
- ③ 二戸市 24 回 利用件数 28 件【34 件】
- ④ 一関市 24 回 利用件数 21 件【37 件】
- ⑤ このほか、上記定期実施会場以外の市町村からの要請に基づき、延べ 4 回の「臨時お出かけ i-サポ」を実施し、新たに 4 人の会員登録があった。

3 交際開始後のフォローアップのための食事券配布

令和 6 年度からお見合い成立後に 1 回目に会うきっかけを作るため、お見合い成立カップルに 5,000 円の食事券を贈呈し使用報告を求めた。

133 組に配付し、アンケート結果では、デートの経済的負担が軽減できた（56.8%）、デートに誘いやすくなった（33.3%）との評価が多かった。使用報告を求めることで、お見合い成立後にも i-サポ職員に相談しやすい環境を整えることにつながった。

4 情報発信

- (1) ホームページ及びツイッターの運営

- ① メールマガジン会員（585 人）に対し、iーサポ出会い応援団（73 団体）が行う婚活イベント情報等の発信を行った。
- ② またホームページやツイッターを活用し、婚活イベント情報のほか、街の話題など、お見合いや交際の参考として活用可能な情報の発信に努めた。

（2） 広報、広告等の取組

- ① 企業訪問による iーサポの周知
- ② 「Google」及び「Yahoo!」ディスプレイのWEB広告（令和7年3月15日～31日）

5 地域連携事業（県・市町村・主要団体との連携）

- ① 県南広域振興局及び県北広域振興局主催の会議において、参加市町村・関係団体に iーサポの取組状況を説明し、住民・会員等への周知や入会促進を依頼した。
- ② 県主催婚活イベント（年4回）、沿岸広域振興局婚活イベント（年3回）及び県北広域振興局婚活イベント（年2回）において、iーサポの説明を行い、入会登録の働きかけを行った。